令和7年度 安全目標

『無事故・無違反安全輸送の完遂』

重大事故 0 件
人身事故 0 件
物損事故 0 件
車内事故 0 件
交通違反 0 件

【具体的な安全目標】

① 運転者教育・研修

【社内教育】運転者年間教育計画を作成し、PDCA サイクルに基づいた取り組みを行う。

初任、適齢、一般運転者に対する関係法令の遵守、ヒヤリハット等の小集団教育の実施、ドライブレコーダーの記録を用いた教育をして輸送の安全確保に向けた意識の向上を図る。

【外部教育】全乗務員は定期的に独立行政法人・自動車事故対策機構主催の適正診断を受け、自分の性格や動作の判断力を認識して安全運転の向上に努める。

救命救急講習の受講

【実務訓練】冬季における積雪時の運行に備えるための実務訓練を実施し、チェーン装着、積雪時の走行等の運転技術の向上に努める。

故障・事故等、有事の際の対応訓練を行う。

② 運転者の健康管理

全乗務員に対し、定期的に健康診断を行い体調管理を把握・指導する。

SAS、脳 MRI 等のスクリーニング検査を実施する。

③ 車両の管理

定期点検整備の更なる充実のために入念なチェック体制を整える。また、リコール対象車両が発生した場合は、遅滞なく対応し安全確保に努める。

全乗務員に対し、確実な日々の日常点検が行えるように指導すると共に、車両の異常・違和感に気づけるような指導・情報交換等を行なう。

【具体的な安全目標達成の為の実施事項】

① 乗務員教育・研修の充実

・別添 令和7年度乗務員教育計画予定表 参照

・『お客様への安全宣言の徹底』

発車前に乗車された全お客様に対し、挨拶と安全宣言を行う事を徹底し輸送の安全意識を高める

(※宿泊等2日目を降も各日、挨拶と安全宣言を行う)

- ・運行管理者資格の学習と資格の習得(3名受験)
- ・特定運転者の適性診断の受診・教育(適齢 2名) 65歳以上・75歳以上
- ・一般の適性診断の受診・教育(1名)65歳未満 3年に1回(上位基準)
- ・応急手当講習会の受講(消防局)対象:未受講者 3名)
- ・運行管理者講習会受講(運行管理者 2名)
- ・安全マネジメントセミナー受講(1名)
- ・トライ・ザ・セーフティ広島への参加(無事故・無違反の推進運動)
- ・ドライバーズミーティング

(認識の違いによる相互間ミスを防ぐ為、伝え方の工夫、コミュニケーションの場を増やす)

② 運転者の健康管理

- ・年2回の健康診断受診(一般健診・夜間勤務者健診) 乗務員全員
- ・産業医への意見聴取(随時)
- ・SAS 無呼吸症候群検査(対象者 3名)
- ・脳ドッグ(MRI)受診(対象者 3名)
- ・定期的な血圧測定

③ 車両の管理

- ・定期点検の確実な実施
- ・整備サイクル表に基づいた予防整備を行う。
- ・日常点検の再確認・指導
- ・『グルッと1周安全点検』の100%実施を目指す
始業時、終業時以外に運行中の駐車時において毎回バスの周りを1周して異常の無い事を確認
- ・『トルクレンチを使用したタイヤの取付状態の確認』
タイヤ交換後2回増し締めを実施する。
- ・整備管理者講習 対象:(整備管理者 2名)
- ・車両の入替え(大型 1台)
- ・デジタコ購入(1台)
- ・ドライブレコーダー購入(1台)